

頑張る地方応援プログラム

「頑張る地方応援プログラム」とは、やる気のある市町村が自由に独自の施策を展開することにより、「魅力ある地方」に生まれ変わるよう、地方独自のプロジェクトを自ら考え、前向きに取り組む地方公共団体に対し、地方交付税等の支援措置を講じる制度で、総務省により平成19年度からスタートしました。芽室町では、次のような取り組みをしています。

プロジェクト名	安心・安全なまちづくりプロジェクト	
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 「安心・安全な芽室町」の実現のため、町民と行政が一体となった様々な取り組みを行うとともに、災害が発生した際の最大の避難所となる小中学校の耐震化を進める。</p> <p>(具体的な成果目標) 新耐震基準以前に建設された町内の小中学校の耐震率を、平成22年度を目標に100%に引き上げる。</p>	
プロジェクトの期間	平成19年度から平成22年度	
プロジェクトを構成する具体の事業・施策		
名称	事業概要	事業費 (単位：千円)
小中学校耐震化推進事業	・災害時の最大の避難場所である小中学校の耐震化を、計画的に推進する。	761,141 (243,141)
防災対策事業	・町民の意見を取り入れながら、備蓄品の見直しを行う。 ・全町的な「総合防災訓練」を実施する。	3,384 (846)
交通安全指導・啓発事業	・子どもたちの登下校時の安全確保のため、専任交通指導員を配置する。(当初は廃止の計画もあったが、全国的に子どもたちを狙った犯罪が相次いだことから、当面継続とする。) ・地域で子どもたちの安全確保ができるよう、町民による「安全サポート隊」の設置について検討する。	37,832 (9,458)
不審者情報等のメール配信	・希望者の携帯電話のメールへ、「不審者等情報」の配信を行う。	0
総 計		802,357 (253,445)